

～時を繋いだ人たち～

運相心録



フコックス

だという。

(荒沼 滯)

実は現在の同社トラックに入っているブルーは「フコックスブルー」というオリジナルの色なのだという。

印象深い2つのカラー

【東京】フコックス(鎮目隆雄社長、江東区)で1980年代に撮影されたスクリー車とホ口車。同社は1936年に東京・日本橋で富國運輸として設立。91年に現在のフコックスへと変更。

鎮目社長が印象深いのは、入社当時あったこの2つのカラーのトラック。1つは荷主が指定したアップルグリーンという緑がかった色。もう一色は、ピーコックスブルー。